

★電磁界理論研究会 (EMT)

専門委員長 出口博之 副委員長 川口秀樹

幹事 中 良弘・山本伸一 幹事補佐 新納和樹

日時 6月23日(木) 10:05~15:05

会場 電気学会会議室(〒102-0076 千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階, JR 総武線(中央線各駅停車)市ヶ谷駅下車, 徒歩 2 分または東京メトロ有楽町線・南北線, 都営地下鉄新宿線市ヶ谷駅下車, 3 番出口より徒歩 2 分. <https://iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/map.pdf>)

議題 電磁界理論一般

午前 電磁界理論一般 (10:00~11:45)

EMT-1. 電荷生成消滅場によるディラック方程式の拡張と FDTD 法による原子軌道形成過程シミュレーション
武藤秀樹 (リンク・リサーチ)

EMT-2. 円筒波展開に基づく重み関数を用いた一次元円走査レーダ散乱断面積近傍界遠方界変換

○赤嶺賢彦・戸村 崇・広川二郎 (東工大)

EMT-3. 薄い導体平板内のスリットによる E 偏波平面波の回折—任意のエッジ特性を組み込んだ解の導出—

○芹澤弘秀 (沼津高専)・高階未来翔 (東大)

4. TD-SPT による後方過渡散乱磁界の応答波形を用いた散乱体情報の推定法—波源と観測点異なる位置にある場合—

○後藤啓次・河野 徹 (防衛大)

午後 電磁界理論一般 (13:00~15:05)

5. 歯形付導体板の歯形幅比に対する反射散乱特性—垂直偏波 (TM 波) 入射—

○平野 誠・松林一也・高熊 亨 (防衛装備庁)

EMT-6. 交互にストリップ導体を配置した分散性媒質のパルス応答解析—高次入射パルスによる検討—

○尾崎亮介・王 淳・山崎恆樹 (日大)

EMT-7. 光学的線形判別分析を用いた誘電体表面上の微細な三次元凹凸識別の形状許容性検証

○島田慎吾・杉坂純一郎・平山浩一・安井 崇 (北見工大)

EMT-8. 広帯域偏波変換特性を有する L 字型素子で構成されたリフレクタレーの検討

○谷澤壮太・北井健人・出口博之・辻 幹男 (同志社大)

9. コルゲート導波管 HE₁₁ モードを用いたミリ波渦場の FDTD 法特性評価に関する研究

○川口秀樹・千葉一輝 (室蘭工大)

◆電気学会; 電磁界理論技術委員会連催

☆EMT 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

7月19日(火), 20日(水) 旭川市民文化会館〔締切済〕テーマ: 光・電波ワークショップ

【問合先】

中 良弘 (宮崎大)・山本伸一 (三菱電機)

E-mail: emt-secretary@mail.ieice.org

◎最新情報は, EMT 研究会ホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.org/~emt/jpn/>